



# 月刊 千葉労働

国鉄千葉動力車労働組合

〒260 千葉市中央区要町2番8号(動力車会館)  
電話 (鉄電) 千葉 2935・2936 番  
(公) 043 (222) 7207 番

93.11.4 No. 3886

## 職場の声 怒りの声

### 在宅休養時間が足りない

乗務割交番作成規定では、「特休」の場合、前後の「行路」間の在宅休養時間については、間隔は確保するとなっている。今回の交番順序では、へ12、特、14又特の間では39時間51分である。問題である。

### 乗務キロ

### 労働時間(A)が増えている

乗務キロが80キロ減に対し、泊行路が減となり、日勤行路となった。行路1平均の乗務キロ(208、6キロ)である。そのために泊明の前夜行路、後夜行路の解消を行うべきである。また、日勤行路で、千葉折り返し佐原1往復(現成田)が発生している。改善すべきである。

### 食事時間がとれない行路が多い

食事時間が少ない、遅い行路や、運用入出区のため食事がとれない行路が多くあり、改善すべきである。

### 5分折返しの解消を

成東駅での8両及び6両で5分折り返しが多い。5分での行先表示、列車番号の整備の他に今回新たに「列車番号設定器」が追加されA B廻しの5分の折り返し時間では無理である。

### みんな聞いてみよ



No5

## 鉄子編

### 拘束時間が長い行路 大型行路の解消を

日勤行路で千葉・銚子間の2往復やA B廻しによるロングランがあり、解消すべきである。また、早朝出勤行路での大型行路は解消すべきである。(ATS-Pの関係で非常プレキが作動する)

成田駅5番線上り、430Mの場合(チン鳴動する)がATS-Pによるものか解らないので解明すべきだ。

### 運転時分の見直し

1386Mは、日向・八街間において、場内が注意信号のため1分遅れる。運転時分を延ばすべきである。

### 早急の設備改善を

旭駅に車両滞留車両が発生するが、安全通路がない。早急に安全通路を設置すべきである。

## 安全のために

# 24時間 合理化 阻止